

# 2016年度 真生会館講座 アウグスティヌス『告白』を読む

講師：荻野弘之（上智大学文学部哲学科教授、真生会館評議員）

時間：金曜日 19:30-21:00（全7回）

ローマ帝国の末期に活躍し、「西欧の教師」と呼ばれ、キリスト教神学の形成に大きな影響を与えた最大のラテン教父、聖アウグスティヌスの主著『告白』を日本語訳で読みながら、その中で展開されるキリスト教思想の基本的なテーマをいくつか考える。

単に講義を聞くだけでなく、自分の目で実際のテキストを読んでみる。受講者の顔ぶれと人数によってはゼミナール形式で、受講者同士の意見も交換する。

予備知識： 聖書とキリスト教について、多少の基礎知識があることが望ましい。

水準： 大学の一般教養科目程度の内容。 対象：学生、社会人、信徒、修道者

受講料： 各回 1000 円、学生は無料

テキスト： (1)アウグスティヌス『告白』(上・中・下) 山田晶訳、中公文庫 [他の訳でもかまわない。]  
(2)旧新約聖書（新共同訳、フランシスコ会訳ほか）

各回の内容：

- ① 10/14「教父」とは誰か。アウグスティヌスの生涯と時代（序論講義）
- ② 10/28「告白」と自伝の問題、讚美とは何か（第1巻を読む）
- ③ 11/04「罪」を凝視する（第2-3巻を読む）
- ④ 11/25「泣く」者は幸い（第4巻を読む）
- ⑤ 12/02「比喩的聖書解釈」の発見（第5巻を読む）
- ⑥ 12/09「神秘」体験と靈的読書（第7巻を読む）
- ⑦ 12/16「回心」と受肉、降誕の意味（第8巻を読む）

## お申込み・お問合せ

一般財団法人真生会館

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4（JR 信濃町駅下車徒歩 1 分）

Tel (03)-3351-7121 Fax (03)-3358-9700